



元小は
今年創立
150周年！

しょうらい 松籟



富士市立元吉原小学校
学校だより
令和7年1月6日

令和7年 巳年のはじまりです 新年が明けました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



今年は巳年（みどし）です。巳年の中でも乙巳（きのとみ）の年で、「柔軟でしなやかに広がる草花を象徴し、物事が横へ広がり一般化される年」とされることから、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年と言われています。また、脱皮することで強く大きく成長する蛇のイメージから「再生と変化」「不老長寿」など、縁起の良いものとしてもとらえられています。

コロナ禍で多くのことを我慢しながら生活してきました。いわば、努力を重ねてきたわけです。これからはその努力や苦勞を糧にしながら、しなやかに広がり、安定した生活に整えていくときです。コロナ化を経て、世の中が大きく様変わりしました。従来通りにいかないことも多いのですが、どのような変化にもしなやかに対応しながら未来に向かって力強く生きていける人になっていけるよう、学校とご家庭で力を合わせていきたいと思います。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

だるま電車出発式 令和6年12月27日に岳南鉄道の江尾駅でだるま電車の出発式が行われました。紙っと！プロジェクトさんの協力で、図画工作の時間に作った本校2年生の「だるまのカラーージュ作品」を展示した、「だるま電車」が令和7年2月6日（毘沙門天祭最終日）まで運行されます。

初日は、妙法寺さんのご住職が列車や参列した人の無事や幸せがかなうよう祈祷もしてくださいました。きっと、元吉原小学校のみなさんに幸せが訪れますよ。



12月の参観会 令和6年12月11日に授業を公開しました。この日は、令和7年度PTAの役員決めも行いました。事前に、主な役が4つのうち3つが立候補で決まっていたため、1つの役だけ行う予定でした。しかし、会が始まってから立候補してくださった方がいて、主な役についてはくじを引くことなく決定することができました。部員さんについては、くじ引きを実施しましたが、当たった方はみなさん快く引き受けてくださいました。欠席した方の中からくじで当たった方もいらっしゃいましたが、お電話でお知らせしたところ、同じように快く受けてくださいました。「～できる人が できる時にできることを～」が元小PTAを50年後に繋げていくためのモットーであると掲げてくださった、現在のPTA会長さんの思いがみなさまに届いているようで、嬉しい気持ちになりました。ご協力ありがとうございました。



参観会のいいね！

- ・教室に生徒を褒める先生からの「いいね！」が溢れていて、子供たちが自信を持って活動しやすい雰囲気です。「いいね！」と思いました。言葉だけでなく、文字でも沢山のいいねやこれができるといいねといった行動目標が書いてあり、子供への声掛けの仕方の参考になりました。とても雰囲気のいいクラスで、楽しい授業でした。
- ・娘は1～2年生のときは、近くの席へ行くと嬉しそうにニコニコしてましたが、今回は恥ずかしいのか？照れくさいのか？冷静な態度でした。こちらは少しさみしい気持ちでしたが、これも成長の過程なのかな、とも思いました。
- ・席を立ってお友達同士で意見を話したり、交流したりする姿が、男女も隔たりなく、誰とでも楽しそうに話している姿を見て、クラス間皆が仲良く過ごせているんだらうな…と感じました。授業中は先生の話静静地に聞いていたり、発表の際もしっかりお友達の意見を聞けていたりして、授業がスムーズに進んでましたし、すごく授業態度も良かったです。